



なにか違うの？

# 交響曲と交響詩

Symphony & Symphonic Poem

「交響曲」は、いくつかの楽章によって緊密に構成されたオーケストラが主役の楽曲だ。では、今日演奏される「交響詩」と「交響的幻想曲」は？ どうしてわざわざ名称を変えているのだろうか。交響曲の親戚のようなものだろうか。

ご明察！ 交響曲ほど伝統にとらわれていない、もっと「詩」的な、けれどもオーケストラが主役の楽曲、という字面から受ける印象そのままに、作曲者のメッセージを受け取って楽しんでほしい。



ティル・オイレンシュピーゲルに驚く  
リヒャルト・シュトラウス  
イラストレーション ©IKE

## 『ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら』

16世紀頃のドイツで出版された民衆本。主人公のティル・オイレンシュピーゲルが、いたずらやとんちによって国王や教皇などの権力者をからかったり、行く先々で巻き起こすエピソードがまとめられている。